

学校評価のねらい

○保護者・地域の方々が子どもを育む当事者として教育活動に参画し、学校・家庭・地域が一体となった「地域ぐるみ」の教育をすすめる。

○具体的な行動目標として学校評価結果をまとめ、学校運営改善に着手する。

評価の検討と実施		学校運営協議会 学校評議員の会	公表の時期と方法
中間評価	4 学校経営の基本方針策定 教育指導計画書の作成 授業参観・懇談会		学校だより 『嵯峨小学校の教育』 リーフレット発行 (学校評価方針の公表)
	5 学校評価の実施に向けた企画		
	6 京都嵯峨学園で評価項目の検討・共有 人権参観・懇談会	《第1回開催》 学校経営方針の説明 学校評価方針の説明	評価年間計画をHPにて公表
	7 授業についての評価と分析・考察 学校評価のための保護者アンケート 児童ふりかえりアンケート(1回目) 各委員会・部会評価実施 個人懇談会実施		
	8 評価結果の分析・改善策の検討		
	9		
	10 運動会参観	《第2回開催》 学校運営協議会による学校関係者評価の実施	学校だより・HPで、結果・改善点を公表
	11 学習発表会参観(予定) 各委員会・部会評価実施 評価結果の分析・改善策の検討		
	12 個人懇談会実施 学校評価のための保護者アンケート 児童ふりかえりアンケート(2回目)		
	1 評価結果の分析 改善策の検討		
年間評価	2 授業についての評価と分析・考察 (Gプロジェクト) 授業参観・懇談会 次年度の方針の共通理解	《第3回開催》 学校運営協議会による学校関係者評価の実施 次年度の方針を説明	学校だより・HPで、結果・改善点を公表
	3 次年度に向けての共通理解		